

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 4 年 11 月 30 日

アンケート期間:令和 4 年 11 月 1 日～令和 4 年 11 月 22 日

事業所名 ルシエル 横根

保護者等数(児童数) 5(6) 回収数 4 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4				毎月色々な活動を取り入れていただき有難うございます。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1		1	通常保育所に通ってませんが、特に希望はしていません。	保護者様のご意見がありますが、対応したいと考えております。
保護者への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	3					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか		2	1		問題ないです。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1				
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	1	1	特に希望していません。特に必要ないと思います。	保護者様のご意見がありましたら、対応したいと考えております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4					

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4			カレンダーがわかりやすく、助かっています。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3	1		ルシェルにおいても、避難訓練はされていますか？	はい、行っております。今後も継続していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			1	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4			前日から楽しみと騒いでいます。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	4			遠足など、ハードだと思いますが、毎月とても楽しみにしています。ありがとうございます。	ありがとうございます。今後も継続していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 4 年 11 月 24 日

公表:令和 4 年 11 月 30 日

事業所名 ルシエル 横根

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令を厳守し、スペースの確保をしております。	
	2 職員の配置数は適切である	○		お子様が安心して過ごしていただけるよう、人員数を配置しております。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		建物の構造上、対応が出来ない箇所もございますが、常にお子様にとって安全に過ごせる環境作りを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		お子様が過ごす空間は徹底的に消毒を行ない、活動内容に合わせて臨機応変に空間作りをしております。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		ミーティング等で共有しております。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している		○		今回より行います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在は、行っておりません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		月に1度、研修を行っております。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		モニタリングの内容や日々のお子様の様子から計画を作成しております。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画を全職員で共有しており、計画内容を把握したうえで支援に取り組んでおります。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている			毎月、職員間でイベント案を出し合い、ご利用者様が楽しく活動することができ学んでいけるようなイベントを取り入れております。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している			偏ることなく様々なイベントを考案し、利用して頂いているお子様の特性に沿って、都度工夫を行っております。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		児童発達支援管理責任者が中心となり、定期的に活動の様子や成長等をスタッフ間で話し合い、お子様の支援計画を作成しております。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		参加出来ない職員に、伝達ノートを用いて伝えるようにしております。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			非常勤職員が参加出来ていなので、出勤時に申し送りするように心がけております。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		連絡帳や業務日報を日々書くようにしております。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				現在、医療的ケアの必要なお子様の受け入れをしておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				現在、医療的ケアの必要なお子様の受け入れをしておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		関係機関と連携して支援しております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		対象となる児童が現在はおりません。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		コロナ禍ため、行っておりません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○			
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		丁寧な説明を心掛けております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳・送迎時では随時、家族面談では定期で対応しております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナ禍ため、行っておりません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		行事予定はカレンダーで伝えています。活動はSNSを通じて行っております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		担当を決め、二重チェックを行っております。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナ禍ため、イベントや行事中止しました。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に災害や地震についての、避難訓練を行ったり、避難場所や防犯面の確認を、お子様やスタッフを含めて、訓練を実施しております	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		保護者方から聞き取り行っていますが、医師指示書もっていません。今後、必要であれば提出して頂きます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			全職員が虐待について外部研修・社内研修を行い、日頃から虐待防止の適切な対応をしております
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			現在は事例がありませんが、終礼議事録にヒヤリハットを記録しており、全職員が閲覧、共有を出来るようにしております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 4 年 11 月 30 日

アンケート期間:令和 4 年 11 月 1 日～令和 4 年 11 月 22 日

事業所名 ルシェル 横根

保護者等数(児童数) 9(11) 回収数 7 割合 77.7 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	2			施設自体が小さい建物なので、10人MAXで出席だと狭いかなと思う。	ありがとうございます。引き続き開放的な空間を整備してまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	6	1				
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	7					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	1	公園など行った時にかかわりがあるかもしれないが、意図的には感じない。交流できる機会があればやってほしい。	保護者等の意向等を把握し、業務改善に取り組んでいきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	4			連絡帳で課題の共有はできている。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	5		夏祭りなどに参加できればあるのかもしれないが、平日は仕事なので特に他の保護者との交流はない。コロナ対策を考えると仕方ないですね。	保護者等の意向等を把握し、業務改善に取り組んでいきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		1	インスタで様子がわかる。LINEがあるので連絡しやすい。	ありがとうございます。今後も継続していきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	7					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7					
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		2	毎月活動に防災の日があるので、子どもたちも意識できていると思う。	ありがとうございます。今後も継続していきます。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	6	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	7					

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 4 年 11 月 24 日

公表:令和 4 年 11 月 30 日

事業所名 ルシエル 横根

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		法令を厳守し、スペースの確保をしております。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		お子様が安心して過ごしていただけるよう、人員数を配置しております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		建物の構造上、対応が出来ない箇所もございますが、常にお子様にとって安全に過ごせる環境作りを行っております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		現在、ホームページにて掲載しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		現在は行っておりません。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		研修会を実施し、職員の資質向上を図っております。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		モニタリングの内容や日々のお子様の様子から計画を作成しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		毎月、職員間でイベント案を出し合い、ご利用者様が楽しく活動することができ学んでいけるようなイベントを取り入れております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		偏ることなく様々なイベントを考案し、利用して頂いているお子様の特性に沿って、都度工夫を行っております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		その日の流れ、キャンセル、連絡事項を共有しております。	休日支援の日は前日に行うようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		気付いた点などは支援終了後に報告を行っています。	送迎業務などで時間を作れない事もあります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		日々の支援に関しての記録について、終礼の際スタッフ間で共有をしながら記録しております。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	<input type="radio"/>		それぞれのお子様に対し、様々な面から基本活動を組み合わせ、支援を行っております。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在、医療的ケアの必要なお子様の受け入れをしておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		保護者様や相談支援所からお聞きし、対応をしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		コロナの為、行っておりません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			コロナの為、行っておりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		写真などで様子を伝えております。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		丁寧な説明を心掛けております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳・送迎時では随時、家族面談では定期で対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		開催できるように準備いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		行事予定はカレンダーで伝えております。活動はSNSを通じて行っております。	
	35	個人情報に十分注意している	○			職員全員誓約書を提出しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			ミーティング、研修会で確認しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナのため、難しいと思われれます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	定期的に災害や地震についての、避難訓練を行ったり、避難場所や防犯面の確認を、お子様やスタッフを含めて、訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	全職員が虐待について外部研修・社内研修を行い、日頃から虐待防止の適切な対応をしております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者方から聞き取り行っていますが、医師指示書もらっていません。今後、必要であれば提出して頂きます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	現在は事例がありませんが、終礼議事録にヒヤリハットを記録しており、全職員が閲覧、共有出来るようにしております。	